

最上クロスロード

国道13号 泉田道路通信

第7号 令和3年10月 発行

◆最上クロスロードについて◆

新庄市は、南北に国道13号と奥羽本線が縦断し、東西に横断する国道47号と陸羽東線、陸羽西線が交差することから、「東北の十字路」と呼ばれ、交通の要衝として栄えてきました。現在、「新たなクロスロード」として国道13号泉田道路、新庄金山道路と国道47号新庄古口道路、高屋道路を整備するに当たって「最上クロスロード」と題し、事業進捗や工事状況等を随時お知らせして参ります。

<ご意見・お問い合わせ先> 国土交通省東北地方整備局 山形河川国道事務所 新庄建設専門官室
〒996-0041 新庄市大字鳥越字舟田608-2 (新庄国道維持出張所内)
TEL: 0233 (22) 1731、FAX: 0233 (22) 1731 <http://www.thr.mlit.go.jp/yamagata/syucho/shiniji/index.html>

泉田道路現場研修

10月6日(水) 山形県立産業技術短期大学校 土木エンジニアリング科の17名が泉田道路の現場研修に訪れました。
施工体制や施工方法、現場管理などを学ぶため、泉川地区舗装工事と泉田大橋上部工事を見学しました。



泉川地区舗装工事

コンクリート舗装の施工中に雨が降ったらどうするのですか？



コンクリート舗装に使用する機械を見学。説明を聞く姿がとても真剣です。



泉田大橋上部工事

橋桁の間隙はどのように施工するのですか？



橋の上の様子はこのようになっています。
丈夫な橋を造るための施工方法を学びました。

コンクリート舗装の一部をお見せします！



ミキサー車から、施工機械にコンクリートを流し込みます。



平坦にするため、施工機械のフロート(矢印部分)が前後します。



人手で、表面に養生材を散布しながら、細かい溝をつけます。

各現場では、学生さんから積極的に質問を受けました。

また、今回の現場見学では建築・土木業界の将来の担い手としてリクルートも行われていました。今後の活躍が期待されます！

